

第 8 回 高大連携協議会（機械系）議事録		
日時：平成 24 年 12 月 13 日（木）15:00～17:00		会場：宮崎大学 機械会議室
出席者：＜工業高校＞ 中原 正樹（佐土原高校 教頭），藤崎 公滋（延岡工業），竹田 英一（日向工業）， 米良 久邦（佐土原高），釘崎 隆史（宮崎工業，連絡係），本田 隆則（小林秀峰）， 金井 吉光（都城工業），矢野 元士（日南振徳） ＜宮崎大学＞ 鄧 鋼（学科長），岡部 匡，友松 重樹，長瀬 慶紀（順不同）		
進行：長瀬 慶紀（宮崎大学），釘崎 隆史（宮崎工業）		記録：長瀬 慶紀（宮崎大学）
協 議 内 容		担当
・今回からメンバーが交代となったため，協議に先立ち自己紹介が行われた。		
1. 大学側状況報告 鄧鋼学科長より，学科改組を中心に大学側の状況報告が行われた		鄧
2. 高校側状況報告 中原 正樹 佐土原高校教頭より，就職状況についての報告が行われた。また，進学者の比率は，経済的な面から減少しているとの報告もあった。		中原
3. デザイン課題における 2 年間の取り組み状況 ①生徒・学生の作品が紹介された。 ②今年度の状況について，担当教員より説明が行われた。 ・大学では，「1 分間に 10 個竹とんぼを飛ばす」という目標に達するものはいなかったが，学生は積極的に取り組んだ。 ・高校では，日向工業，佐土原高校，宮崎工業が参加し，現在，日向工業と宮崎工業は，課題研究として，佐土原高校は課外活動として取り組んでいる。 ・生徒・学生は頭に描いたものを図面として描けない。また，ものづくりの体験が不足している。 ・5,000 円の制約があったため，生徒はコストを気にするようになった。 ③来年度も今年度同様，参加できる学校で実施することとし，持ち帰って検討することとなった。		米良・ 竹田・ 釘崎・ 鄧
4. 今後の高大連携について ①デザイン課題に関する授業を相互乗り入れして実施していくこととした。 ②高校でのインターンシップについて検討を行うこととした。		
5. その他 ①前回実施したアンケートについての報告があった。 ②高大連携について宮崎大学工学部のホームページの紹介があった。 ③岡部教員より，デザイン課題に関連して計画図の説明があった。 ④ビームダウン式太陽集光装置の見学を行った。		長瀬 長瀬 岡部 友松・ 長瀬
		以上

< 敬称略 >

協議会の趣旨（2006.10.26.第 1 回高大連携協議会（機械系）にて趣旨説明あり）

- ・高校と大学の専門分野（機械系）のカリキュラムについて，相互理解を深める。
- ・教育プログラム全体にわたり連携して，教育目標の実現に資する。
- ・これらを通して，中等・高等教育に対する地域社会の期待に応える。